

金田町人の動き

(2月1日現在)

世帯数 2,801  
 人口 9,649  
 男 4,731 女 4,918  
 出生 12 死亡 5  
 転入 28 転出 18

# かなだ

第 206 号

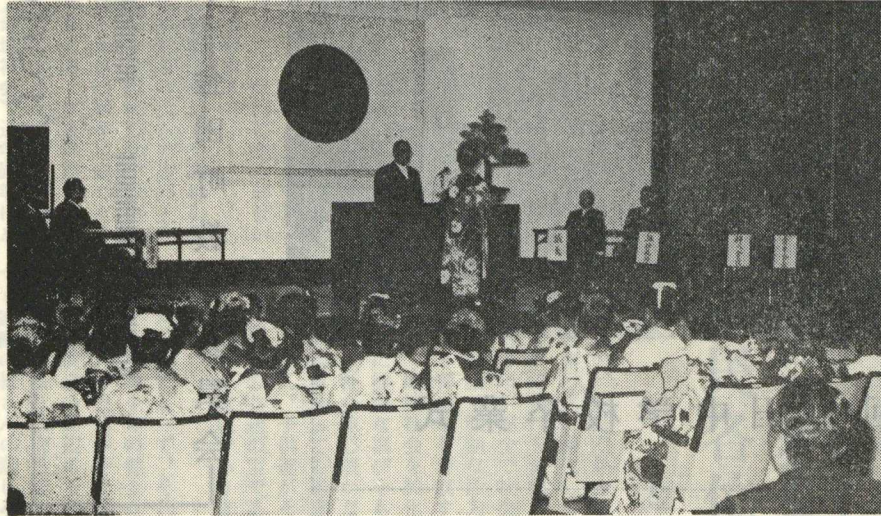
金 田 町 報

発行所 金田町教育委員会

編集兼 福 高 芳 雄  
 発行人

印刷所 栗 林 印 刷 所

電話 (09474) ② 0506 番



## はたちを祝う

### 金田町教育委員会

#### 金田町成人式

の未然防止は

今年はれて成人となった青年諸君を祝

いはげます、昭和五十七年度金田町成人

式が、一月十五日総合会館で、来賓の臨

席を仰ぎ挙行されました。

今年、昭和三十七年四月二日と昭和三

十八年四月一日までの間に生れた、九十

二名の適令者があり、そのうち、

男子 五十二名

女子 四十名です。

出席者は、六十二名

男子 三十三名

女子 二十九名でした。

式典は十時より始められ、町長の祝辞

のあと、議会議長等来賓の方々の温かい

お祝いの言葉を戴きました。

## 統一地方選挙について

### 選挙管理委員会

きたる四月には、県知 政をまかせた人を選ぶため  
 事、県議会議員及び、町議 の大事な選挙です。みんな  
 会議員の選挙が行われます。そろって投票しましょう。  
 この選挙は、これからの四 投票日は次のとおりで  
 年間の福岡県政及び金田町 ます。

成人を代表致しまして、若林千秋さん

が、「大人としての責務の重大なること

を自覚すると共に、今後なお一層国家社

会の繁栄に努力を尽す覚悟であります。」

と力強く成人の決意を述べ、厳しゆくな

る式典を終わりました。

記念撮影、続いて青年会が後輩達を励

ますと、会場に模擬店を出して景気づ

けた。

来賓、成人と次々に自慢の歌が披露さ

れ、お見合いゲームなどくつろいだ和や

かなふんいきのうち、二時意義深い成人

式の幕を閉じました。

成人諸君の前途を祝し、ご多幸をお祈

り致します。

一、選挙の期日(投票日) 町の県政、町政をまかせて

県知事選挙 四月十日 いける適任者を、選ぶよう

県議会議員選挙四月十日 に心がけましょう。

町議会議員選挙四月二十

四日 (2) 明るい、金のかからな

い選挙にすることが、政治

の腐敗につながるからです

《有権者の皆さんへ》 このため選挙にかかわり

(1) 自分の住んでいる県や のある金品および飲食等を

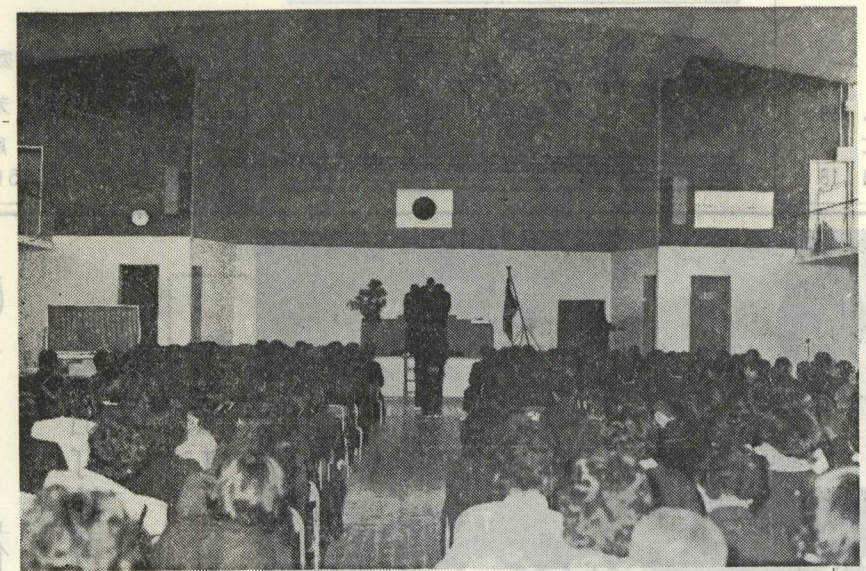
町の現状をよく見て、将来 追放しましょう。

のありかたを考え、これか



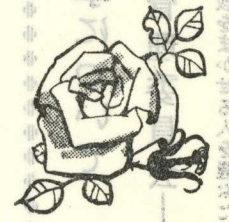
おめでとーいばいばい  
おめでとーいばいばい  
おめでとーいばいばい

金田町教育委員会



第36回金田中学校卒業式

さきわがかな春の目を胸に  
はばい受け、あたり一面  
小鳥も唄い花も笑う梅の香  
りをただよわせる好き日  
第三十六回金田中学校卒業  
式が行なわれました。本年  
は14名(男7名、女6名)の  
元気な卒業生を迎え、教  
育長の挨拶があり町長より  
力強い激励の言葉があり、  
そして卒業生を送る二年生  
の楠木教子さんが送辞を読  
み上げ卒業生代表、植高智  
樹君が新しい人生の第一歩  
を踏み出すべく決意をこめ  
た答辞がありました。



### 国土調査にご協力を (17)

振興課国土調査係

昭和五十六年度調査地区  
の本調査の結果  
昨年末の11月24日より12  
月17日まで、昭和56年度地  
籍調査実施地区の一部(通  
称いも団地)について地籍  
図素図、地籍簿案の本調査  
を調査地区の土地所有者を  
対象に地元及び役場にて行  
い、土地所有者の方々のご  
協力のおかげで、全員の方  
が閲覧されました。  
この結果を踏まえ、12月  
25日に県に対して認証の請  
求をし、2月4日付をもって  
国土庁長官より認証され  
ました。そして2月28日に  
閲覧済の地籍簿・地籍図を  
福岡法務局金田出張所(登  
記所)に送付しました。現  
在、登記所において、土地  
登記簿の表題部の記入が

表1 地目別面積変動表

地目	田	宅地	境内地	雑種地	公道	用悪水路	河川敷	計
前	27.12	0.29	0.12	0.02	0.58	3.05	0.11	31.29
後	27.64	0.31	0.12	0.07	1.29	1.33	8.84	39.60
比率	1.02	1.07	1.00	3.50	2.22	0.44	80.36	1.27

表2 面積増減表

地籍調査	比率
(後の面積)	
(前の面積)	
+ 100以上	0.15
+ 10~+100	0.50 (約半)
- 10~+ 10	0.11
- 100~- 10	0.17
- 100以下	0.07

(単位 m<sup>2</sup>)

所での作業が完了しますと  
役場当係より、土地所有者  
の皆様へ、登記が完了した  
旨の成果を送付します。  
(3月下旬頃送付予定)  
尚、表1・2に昭和56年  
度調査地区の地目別面積変  
動表及び面積増減表を掲げ  
ました。この表において特  
徴的なことは、増減率の高  
いことです。通常一〇〇〇  
m<sup>2</sup>ぐらいの田の面積誤差は  
国土調査において六・六七  
m<sup>2</sup>(約二坪)まで許されま  
す。これは、当地区が戦前

墓地管理について  
最近顕著な復旧等により、墓地の改葬や  
移転等が行われておりますが、町として  
は墓地の管理については、各行政区長に  
墓地管理を委嘱致し  
ておりますので、墓  
地管理者と充分協議  
の上、改葬や移転等  
の申請を行うようお  
願い致します。  
住民課衛生係

## その一杯 断わる勇氣が 事故を断つ

### 少年非行の未然防止は 地域ぐるみの協力で

毎年三、四月の学期末は、進学や就職シーズンで、少年の精神的な動揺が激しく、非行化や家出が多くなりま  
す。  
この時期には特に家庭を  
始め学校職場地域社会ぐる  
みで次の点に注意し少年を  
非行から守りましょう。  
最近の少年非行の特徴的  
な傾向としては、①非行の低  
年令化傾向が顕著で特に中  
学生の増加が目立つ。②校  
内暴力特に中学生の教師に  
対する暴行事件が増加して  
いる。③覚せい剤乱用が増  
加している。④女子中高生  
の売春など女子の非行が増  
加している。⑤万引きや自  
転車盗などの初発型非行が  
依然として多い。⑥犯罪の  
被害に遭つたり非行に走る  
危険性が高い家出少年も増  
加しており最近では女子が  
男子を上回る傾向にあるな  
どの点が指摘されています。  
そこで地域ぐるみの非行  
防止活動など少年を非行か  
ら守る諸活動を進めるため  
に家庭や学校職場地域社会  
などが協力して適切な対応  
が望まれます。  
《家庭》子供の悩みや心配  
事に対していつでも気軽に話  
し合える明るい家庭づくり  
《地域社会》通学路等に

有害な図書類を販売する  
自動販売機や、有害な広告  
物などは関係者に対して、  
撤去方の自主規制を申し入  
れる。  
喫茶店やデイスコ等で少  
年の非行場面を目撃したり  
以上のような点に心掛け  
る。  
有る有る図書類を販売する  
自動販売機や、有害な広告  
物などは関係者に対して、  
撤去方の自主規制を申し入  
れる。  
喫茶店やデイスコ等で少  
年の非行場面を目撃したり  
以上のような点に心掛け  
る。  
有る有る図書類を販売する  
自動販売機や、有害な広告  
物などは関係者に対して、  
撤去方の自主規制を申し入  
れる。  
喫茶店やデイスコ等で少  
年の非行場面を目撃したり  
以上のような点に心掛け  
る。

### 新たに青少年問題の重要性を 町民各位に訴える

金田町教育委員会

校内暴力、家庭内暴力等  
青少年の非行化が激化して  
いる現在の世代を背負って  
立つ青少年が健全な社会  
に於いて健康で明朗な活力  
のあふれる青少年を育成す  
ることは、地域社会を純化  
し、人々に健全な喜びをも  
たらし地域社会を心豊かな  
ものにするに云々も過言  
ではありません。子供達がそ  
の地域社会の共通の宝であ  
ると云われる所以でありま  
す。  
地域社会にとって、それ  
ほど大切な青少年の健全化  
が阻害され不良化が多くな  
るに子供達の周辺にトラ  
ブルのあることは何と言っ  
ても家庭の皆さんの悲しみ  
や憂いであることは言うに  
及ばず、ひいてはその地域  
社会全体の悲しみでもあり  
ます。特に田川署の青少年  
非行の現況報告の中に示さ  
れる数字は誠に寒心に耐え  
ない処であります。勿論そ  
の数字の中には実に子供  
しさの故の悲行も相当あり  
ますが、青少年が格別に悪  
質な非行犯であるとは考え  
られません。  
どうすれば非行から遠ざ  
け子供らしさと明るさを取  
りもどせるのか、又、どの  
ように子供が非行へ走って  
いくのかを私達大人は真剣  
に考えなければならぬと思  
います。  
前に述べました様に子供

田川署ぐ犯不良行爲少年検挙補導状況 昭和58年1月~2月

行	飲	喫	薬物乱用	深夜徘徊	家出	交遊不純異性	不良交友	意	不健全	暴走行為	無断外泊	その他	計
市町村													
田川	3	27	4	25	1		1	14	3	3		5	84
川崎	1	17	4	1				3	4	4		9	39
香金		4	1	4				2	1				15
糸田		9	5	4	1	2		19	1	2			43
池城		1	7	1				1	2	1			4
赤方		2	11	3	5			1	4	4			15
赤外		1	2	2				1	2	1			4
管計	5	78	16	44	4	2		47	12	16	2	14	241

学職別	在学少年					無職	計
	小学	中学	高校	大学	その他		
57年度	7	52	170		1	41	303
58年度	9	81	118		4	12	241
増減	+2	+29	-52		+3	-29	-62

三、補導  
連絡会  
委員6名  
田川署  
金田町委  
嘱28名、  
主として  
非行防止  
のために  
巡回補導  
等積極的  
に行っ  
ている。  
四、青年  
人会、婦  
人の活動  
の中で、  
青少年の  
健全育成  
を進めて  
います。



# お知らせ



## 木彫をはじめ

### みませんか

木と云う素材は身近で親しみ易く、それをけずる事によつて芽ばえ、生まれて来る木彫は、独特のあたたかさがあり、なかなか興味深いものです。次第にひとつのものが生まれていく感激は、ひとしおです。根気のいる作業ですが、決して難しいものではありません。お盆や壁掛けをはじめ自由作品に至るまで、自分の作品を手にした時の感動と親しみを、暮らしの

中に取り入れてみませんか。

日時 四月十九日より毎週火曜日

午後七時～九時

場所 金田町民会館小会議室

会費 毎月二千元 (教材含)

彫刺刀 一万円前後 (すてにお持ちの方は不要)

申込先、お問い合わせは左記

金田二一六四七

久保方へ

## 戸籍謄、抄本の手数料の

### || 値上げについて ||

戸籍法の一部改正により 除籍謄、抄本一通三百円が五百円に。 戸籍の謄、抄本の手数料が五百円に。 昭和五十八年四月一日 原戸籍謄、抄本一通三百円が五百円に。 内容については次の通りです。 料は二百円です。 現戸籍謄、抄本一通二百円が三百円に。

## 難民救済募金運動

町民の皆様のご協力により、難民救済募金運動も無事終え、三万二千七百十五円

金田町立金田中学校

郵便友の会一同

## 金田町老人クラブ

### 俳句・短歌同好会

#### 俳句

岩野克芳

春雷の音もきこゆる電話口

鳥越美枝

愈ゆる日のいつかはあらむ

梅の花

政子

英彦川に俳人ぶりて流し

びな

幸子

芒野の日だまりに咲く

すみれかな

## 三月 詠草

### 公民館短歌教室

友清 隆雄

寒空に高くいくつの風揚る

童らの歓声にむねあつく

霜の朝を人目気にしつっ掠

鳥が 梢の熟柿啄みてをり

早々に中卒就職を決めし子の

進学絵馬を天満宮に見

一年ぶりに帰ってみれば祖

母の顔 輝き失せて表情う

すく見ゆ

福田 昌

孫を抱けば黒き腫でみつめ

つつ 齒のなき歯茎みせて

笑へり

うつろなる眠で吾の手を握

りしむ 術後の姉は面やつ

れして

言はでものこを言ひたる

悔もちて 帰る夜道に鳴る

靴の音

菊池 一枝

藤林 俊信

幾条の輪をめぐらして主の

なきくもの巢に朝の露光

りる

新年を温泉宿で迎へる日の

夢を 蕎麦を喰べつつ妻と

語りあ

孫たちに鳩笛こさへて贈ら

むと 唇白むまで吹きふき

てみる

台風に倒れし花を起しをり

一つ一つに添木をあてて

留守番電話のセット整へい

そいそと 一泊二日の旅行

に出でぬ

田代 稔

福原 照子

大漁旗の声援を背にひた

走る 天草五橋は春の真

盛り

久々に帰りし友と語りあ

る 芦屋の浜の暮れゆく

早し

老い母が饑かに床に臥し

てより 味噌探ささへう

ろうろとする

病む母に冬至のかぼちや

進せむと 朝まだき雪の

バス停に立つ

幼き日に親父に縛られし

杉の木ぞと 木肌なでつ

つ夫の言ひをり

中村 繁生

井手元智恵子

山口 倭子

杉の木ぞと 木肌なでつ

つ夫の言ひをり

## 「高額療養費」

### 自己負担額引き上げ!!

今までは、私たちがお医者さんが、これからは、(昭和五十八年一月一日から五万円に引き上げられまし。ただし、住民税が非課税世帯については三万九千円に引き上げられます。国民健康保険課

ありがとうございます

ございました

福知 芳一 様

辰島 功 様

山口 操 様

辰島アツ子 様

中村 廣光 様

田淵千代子 様

春永 勲 様

相原 明治 様

岩本 清市 様

市丸 定行 様

大井 岩七 様

田村 司 様

村田 鶴子 様

金田町教育後援会へ

林 省吾 様

植高アキエ 様

右の方から香典返し及び

初盆返しとして御寄付を

いただきましたので、有意義

に使用させていただきます